

## 天皇と産業界

No.24

## 温かい励まし

天皇陛下の産業界のご視察は全国に及ぶ。団体の周年記念式典や博覧会開会式へのご臨席も多い。現場をつぶさにご覧になる姿は科学者でもある陛下の姿勢の表れ。企業にとってご視察やご臨席は、励ましにつながっている。



河野製作所（10年6月）

10年6月18日、外科手術用針を製造する千葉県市川市の河野製作所をご訪問。防塵服も着用されて、世界最小と

いう直径0.03mmの医療用針の加工工程や糸付け、梱包の様子をご覧になり、案内役の河野淳一社長には「頼もしく思います」と声をお掛けになった。（代表撮影）



協和工業（11年9月）

2011年9月27日、千葉県東金市の協和工業東金事業所を視察された。産業用モーターの製造工程をご覧になった。当時構内には、東日本

大震災で被災した福島県南相馬市のワインディング福島市の従業員や機械設備を受け入れていた。板谷直正協和工業会長らが案内。陛下は、避難してきた従業員にたいわりの言葉を掛けられた。

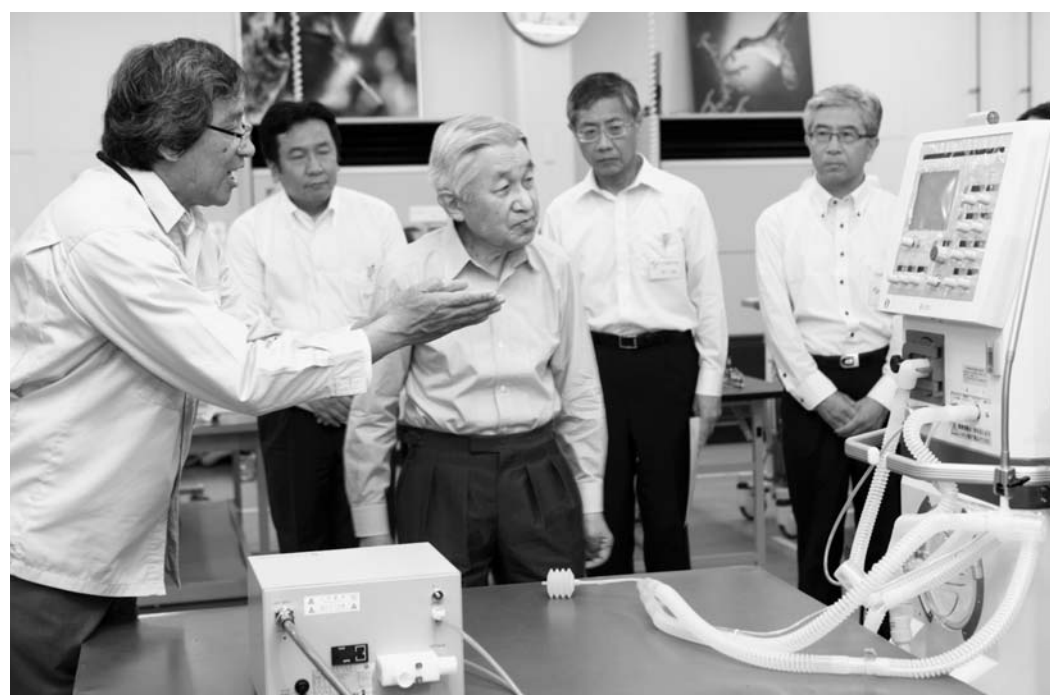
## 現場つぶさに 科学者の目



セーレン（09年6月）

09年6月7日、福井市のセーレン福井本社を視察された。自動車の内装材や繊維製品のデジタルプロダクションシステム

「ビスコテックス」などについて川田達男社長が説明。陛下は製品を手に取りながら、「こんな良いものができるのですね。頑張ってください」と激励された。



メトラン（12年7月）

12年7月5日、新生児向け人工呼吸器などを開発・製造する埼玉県川口市のメトランをご訪問。新田一福社長の案内で、高頻度振動換気式人

工呼吸器の仕組みなどの説明をお聞きになった。陛下は従業員に「お仕事は大変ですか」「日本にとって重要な仕事なので頑張ってください」と励ましの声を掛けられた。（代表撮影）



不二製作所（11年10月）

11年10月5日、東京都江戸川区の不二製作所を訪問され、サンドブラスト装置の製造工程などをご視察になった。案内役の間瀬恵二社長は「陛下から『これからも世の中のために尽くしてください』と励まされた。産業界の発展に一層貢献していきたい」と感激していた。



発明協会100周年式典（04年5月）

04年5月26日、発明協会創立100周年記念式典が都内で開かれた。総裁の常陸宮殿下とともに天皇皇后両陛下がご臨席。天皇陛下は「創意工夫が生かされる社会、知的財産が尊重される文化の普及など幅広い活動を進めていくことを願っています」とお言葉を述べられた。



民間放送開始50周年記念全国大会（01年11月）

01年11月15日、民間放送開始50周年を記念する全国大会が都内で開かれた。ご臨席の天皇陛下は「情報通信の世界は技術の進歩により著しい発展を続けています。技術革新がわが国すべての人々に幸せをもたらすことになるよう願っています」とお言葉を述べられた。

理化学研究所創立100周年記念式典（17年4月）



17年4月26日、理化学研究所の創立100周年記念式典が都内で開かれた。天皇皇后両陛下のご臨席の下、あいさつをした松本総理事長は「今後の100年を見据え、研究成果を最大化し、豊かな国民生活の実現や国際社会の発展に貢献したい」と述べた。



第3回国連防災世界会議（15年3月）

15年3月14日、第3回国連防災世界会議が仙台市で開かれた。186カ国・地域が参加。開会式には天皇皇后両陛下がご臨席になった。日本は会議初日に安倍晋三首相が国際社会への防災支援として「仙台防災協カイニシアティブ」を表明した。（国連提供）



愛知万博（05年3月）

05年3月24日、愛・地球博（愛知万博）の開会式が愛知県名古屋東部丘陵の会場で開かれ、天皇皇后両陛下と皇太子さまが開会式に出席された。両陛下は前日の朝、東海道新幹線で名古屋にご到着。そのまま長久手会場に向かわれ、テーマ館「グローバル・ハウス」のユカギル・マンモスや、長久手日本館の全天球型映像などをご覧になった。